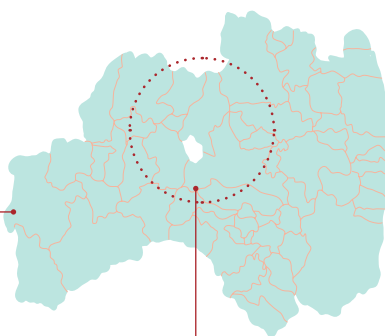
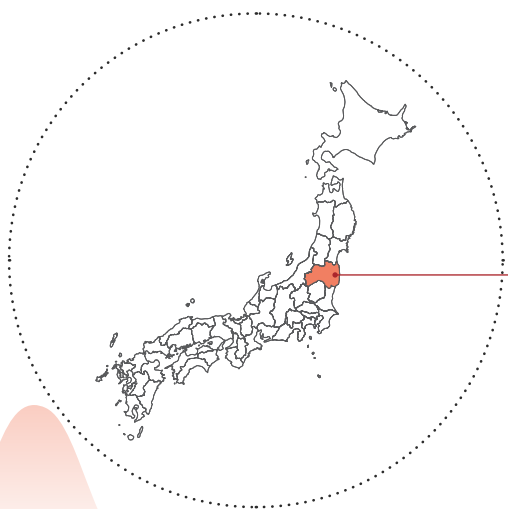




福島県への旅 を計画する

福島県は、日本の北への玄関口。雄大な山々の景色と歴史ある町並みが魅力です。何世紀も続く温泉に浸かり、武士の歴史に触れ、自然の神秘を巡る旅は、心に深く残る、意味のある体験となるでしょう。



目的地を探索する

- 1 クラブウインダム・サンダンス・レイク・リゾート
- 2 猪苗代湖
- 3 磐梯山
- 4 五色沼 (ゴンキヌマ、五色の湖)
- 5 大内宿
- 6 会津若松城
- 7 東山温泉
- 8 飯盛山



福島県



1 クラブウィンダム・サンダンス・レイク・リゾート

裏磐梯レイクリゾート、湯平山1171-1 檜原、北塩原村、耶麻郡、福島県969-2701、日本

磐梯吾妻国立公園内の檜原湖を見下ろすリゾート。高原の隠れ家で、湖と山の眺望を楽しめる広々としたスイートを提供し、日本式とモダンな快適さを融合。畳や洋式ベッドを選択可能。猫魔温泉の大浴場および貸切露天風呂、日本料理・フランス料理レストラン、カフェ、ラウンジ、スパ、ウィンタースポーツ用のスキー収納庫を完備。



2 猪苗代湖

猪苗代町、耶麻郡、福島県、日本

日本第4位の湖で磐梯吾妻国立公園内に位置。「天の鏡湖」と称される抜群の透明度と磐梯山の美しい反射が特徴で、面積104平方キロメートル。酸性の湖水は水生生物を制限するが、冬には渡り鳥の白鳥が集まる。ボート、釣り、「スプレーアイス」現象で人気で、歴史的な運河で灌漑用水を供給。



3 磐梯山

猪苗代町、磐梯町、北塩原村、耶麻郡、福島県969-3100、日本

1888年の大規模な噴火で複数峰に変貌し、裏磐梯の美しい湖沼群（檜原湖含む）を形成した成層火山。かつての円錐形から「会津富士」と呼ばれ、磐梯吾妻国立公園のシンボル。初心者向け八方台コース（頂上まで約2時間）から、ブナ林と硫黄噴気帯を巡る上級コースまでハイキングコースが豊富。



4 五色沼 (ゴシキヌマ、五色の湖)

北塩原村、耶麻郡、福島県

磐梯山麓に広がる息をのむ火山性池沼群。1888年噴火後に形成され、ターコイズ、コーバルトブルー、エメラルドグリーン、赤など幻想的な色合いが天候、季節、酸化鉄などの鉱物で変化。4kmの初心者向け遊歩道で毘沙門沼（ボート貸出）、青沼、瑠璃沼を結び、ブナ林の橋を渡る。

福島県



5 大内宿

山本、大内、下郷町、南会津郡、福島県969-5207、日本

驚くほど保存状態の良い江戸時代の宿場町。1640年頃会津西街道沿いに成立し、30棟以上の茅葺き屋根の家屋が旅籠、商店、飲食店として機能。1981年に「重要伝統的建造物群保存地区」に指定され、地元住民が「売らない、貸さない、壊さない」の原則で維持。



6 会津若松城

大手町1-1、会津若松市、福島県965-0873、日本

「鶴ヶ城」としても知られ、福島への侍の不屈の象徴。14世紀に黒川城として築かれ、16世紀に蒲生氏郷により五角形の要塞に拡張、深い堀と石垣を備える。白壁の5層天守閣は会津歴史博物館を収容。春は桜に囲まれ、市街のパノラマビューを提供。



7 東山温泉

東山町湯本、会津若松市、福島県965-0814、日本

1300年以上の歴史を持つ会津若松の温泉街。8世紀に行基菩薩が発見し、江戸時代には会津侍の行楽地として栄え、東北三名湯の一つ。絹のような硫黄泉が古くから高血圧症や“美肌の湯”として親しまれて、湯川沿いの15軒の旅館が露天風呂と懐石料理を提供。



8 飯盛山

八幡、一騎町、会津若松市、福島県965-0003、日本

1868年戊辰戦争の悲劇の舞台。由良木隊19名の少年兵が鶴ヶ城陥落と誤認し、自刃した場所。頂上には彼らの墓、慰霊碑、銅像、独特の二重螺旋構造のさざえ堂。有料エスカレーターで登り、街のパノラマを堪能可能。